

# 県民のみなさんへ

熊本県知事 細川護熙



暑さも柔らぎ、こちよ  
い気候となりましたが、県  
民の皆様には、ご清栄のこ  
ととおよろこび申し上げます。  
先月末、台風十三号によ  
り、県下各地が多量の災害を被りま  
した。  
おじくなりなられた方々のご冥  
福をお祈りすると共に、罹災され  
た方々にお見舞いを申し上げます。

御し難い天災とはいえ、本当に残  
念です。一日も早い復旧を願うも  
であります。  
さて、この秋十月二十四日から二  
十六日まで日本文化デザイン会議が  
熊本において開催されます。この会  
議は、梅原猛氏、草柳大蔵氏、黒川  
紀章氏など日本を代表する文化人の  
方々と我々県民が一体となって、日  
本の社会のあり方を討論し、交流す  
る会議であり、二十一世紀へ向けて  
の県民の文化活動に大きな励みとな  
る催しであります。  
さらに、県芸術祭が九月二十八日  
から十一月三十日まで県下各地で、  
文化協会や市町村の主催により開催  
されるほか、いわゆる「文化団体」  
として全国にさきがけてはじめて地  
方に出る文化庁芸術祭の熊本公演も  
県立劇場を中心に開催されますが、  
人間国宝の吾妻徳穂さん、武原はん  
さんなどによる古典芸能の夕べや、  
原信夫さん、日野皓正さんなどによ  
るミュージックフェスティバル、そ  
れに、牛深ハイヤを源流とする全国  
民謡まつり等々盛りだくさんの多彩  
な催しが予定されております。  
この熊本での芸術祭が、今後の我  
が国における芸術祭のパラダイム(模  
範)となるわけですので、県全体の  
盛り上がりを目指しております。  
この秋、熊本は、全国から注目を  
集めて、まさに知的興奮の場となる  
わけでありませう。県民の皆様のご協  
力にご参加をお願い申し上げます。

## 県政トピックス

### 生きた英語教育のために。英語指導主事助手来熊

七月一日、七人の新任の英語指導  
主事助手が、就任のあいさつのため  
県庁を訪れた。  
「生の英語」を県内の中学・高校  
生に学んでもらおうと、昭和十五年  
年に始められたこの試みも、今年で  
六年目を迎えた。  
昨年度から引き続き担当してい  
ただく方を含め、十三人の若い先生  
たちの活躍が期待される。



### 重度障害者にも社会参加の場。希望の里ホンダ設立 協定調印

七月二十六日、県、松橋町、本田  
技研が第三セクター方式の重度障害  
者多数雇用企業「希望の里ホンダ株  
式会社」を設立すること合意し、  
設立運営協定書調印式が行われた。  
計画によれば、下益城郡松橋町に  
県が整備を進めている心身障害者総  
合福祉施設「希望の里」内に設置さ  
れ、来年四月から、二輪車などの部  
品製造を行う。  
従業員は県内の重度身障者から募  
集する予定で、身障者の社会参加の  
場となることが期待される。



### 熊本から今、新しい文化の波。文化デザイン会議

十月二十四日から二十六日までの  
三日間、熊本、大分両県で開催され  
る文化デザイン会議の日程が七月十六  
日発表された。  
「新コスモス感覚」をテーマに二  
十一世紀を再考しよう  
と始められたこの  
催しも、今年  
で六回  
目を迎  
え、今  
年は、初めての  
試みとして、熊本、  
大分両県で開催されることになった。  
副議長を務める草柳大蔵氏も、「県  
境のカベを取っ払って二十一世紀へ  
の共通語を求めていこう」と述べた。  
この秋、地方で初めて行われる芸  
術祭熊本公演を含め、熊本が、文化  
の発信地となりそう。



### 希望者多数のため増発も。「動く県政教室」

八月十六日  
から、約一か  
月間にわたり  
県政バスが十  
九のコースで  
運行された。  
これは、「動  
く県政教室」  
として、県の  
施策や施設を  
知っていただくために行うもので、  
今回で十五回目を迎えた。  
今年も、五月に阿蘇みんなの森で  
行われた全国植樹祭に関連したコー  
スなどに多数の応募があり、急ぎよ  
バス四台を増発するなど、県民の県  
政に対する関心の高まりが感じられ  
た。



### 南米産の淡水魚を熊本でも。魚の王様「ペヘレイ」養殖に成功

七月二十四日、八代郡鏡町北新地  
地先の潮遊池に二千匹のペヘレイが  
放流された。  
ペヘレイとは、スペイン語で「魚  
の王様」という意味で、アルゼンチ  
ンなど南米で非常に人気のある淡水  
魚。くさみがなく日本人好みのこの  
魚を県内でも育てようと、下益城郡  
城南町にある、県水産試験場内水面  
支場で二年前から飼育していたが、  
今回試験的に放流された。  
つりなどレジャー対象として期待  
される一方、刺身、天ぷら、空揚げ  
などにも適することから、県内の河  
川などで育ち繁殖するよう期待され  
ている。



### 真夏の空に元気よく。第九回国際親善 大阿蘇全国風あげ大会

七月二十八日、阿蘇町菅人工スキ  
一帯で、見物客を含め、三万五  
千人が参加して開かれた。  
九回目を迎えたこの大会は、すつ  
かり、阿蘇山の夏の風物詩となつた。  
今年も、適度な風に恵まれ、チビ  
ッ子世界記録に挑戦した  
広島市の子供会  
の連風も、千二百  
十枚の新記録を  
達成した。

